

平成28年度 第1回スポーツ推進審議会

日 時：平成28年7月26日（火）10時～
場 所：荘島体育館会議室

1 新委員紹介

2 会長、副会長の選出

3 会長あいさつ

4 議 事

- (1) 平成27年度実績報告について
- (2) 平成28年度事業計画（案）について
- (3) 平成28年度 主な予算について

5 その他

- (1) 久留米市スポーツ振興基本計画策定について（案）

久留米市スポーツ推進審議会委員名簿

平成 28 年 7 月 1 日現在

区 分	氏 名	所 属
学識経験者	厨 義弘	福岡教育大学名誉教授
	満園 良一	久留米大学健康・スポーツ科学センター教授
	多田内 幸子	前久留米信愛女学院短期大学教授
市議会	田住 和也	久留米市議会議員
	山下 尚	久留米市議会議員
	石井 俊一	久留米市議会議員
学校体育	馬場園 俊之	久留米市中学校体育連盟会長
	佐々木 雅代	田主丸小学校校長
関係団体等の代表者	中村 敏治	久留米市野球連盟理事長
	小柳 保之	久留米市剣道連盟名誉会長
	大久保 正子	久留米市レクリエーション協会理事
	高松 信子	久留米市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
	伊藤 正博	(公財) 久留米市体育協会常務理事
その他市長が特に必要と認めた者	後藤 恵子	金島小学校教諭
	古賀 喜美子	久留米市スポーツ推進委員
	稲益 都美子	城島小学校教諭
	松藤 倫子	健康運動指導士
	野田 秀樹	市民文化部長

久留米市スポーツ振興基本計画の構想

1 基本理念

活力あふれる市民スポーツの振興と豊かなスポーツライフの創造・地域づくり

上記の基本理念に基づいて、「スポーツによる生きがいと輝きが共有できる都市」「健康に満ちた市民の笑顔があふれる都市」「共汗・共育・交流のスポーツクラブ文化が薫る都市」といった3つの「都市づくり」に寄与できるよう努める。

2 基本方針・基本的視点

本計画では、基本理念に基づき、次の6つの基本方針・基本的視点を根幹に据えて、諸施策の展開と諸事業の実施を推進する。

- 1) 中核都市にふさわしいスポーツ事業・コンベンション・施設整備・組織づくりの推進
- 2) 市民の多様なスポーツニーズ・健康づくりニーズに対応できる地域スポーツクラブづくりの推進
- 3) 気軽に親しめるスポーツ環境の整備・充実と既存施設の有効活用の促進
- 4) 児童生徒のスポーツライフの充実と運動に親しむ資質・能力の形成
- 5) 市民のスポーツ活動・健康づくりを支える指導者・ボランティアの養成
- 6) スポーツ情報ネットワークの整備と充実

3 成果指標と目標

本計画の進捗状況を計るため、本計画を構成する4政策ごとに成果指標と目標を設定する。

政策名	成果指標	現状（H23）	目標（H28）
生涯スポーツの振興	週1回以上の運動・スポーツ実施率	36.1% (H24)	50%
自己実現・競技者支援	全国大会等優勝者・団体数	個人：11、団体：1 計12	計15
学校におけるスポーツ	体力・運動能力調査 (10歳、13歳)	全国平均以下	全国平均以上
指導者の養成	講習会・研修会受講者数	延べ956人 (H20～23)	延べ1,100人 (H25～28)

久留米市スポーツ振興基本計画の全体構成

■ 基本理念 ■

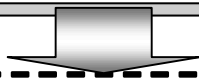
活力あふれる市民スポーツの振興と豊かなスポーツライフの創造・地域づくり

(目指す都市像)

「スポーツによる生きがいと輝きが共有できる都市」

「健康に満ちた市民の笑顔があふれる都市」

「共汗・共育・交流のスポーツクラブ文化が薫る都市」

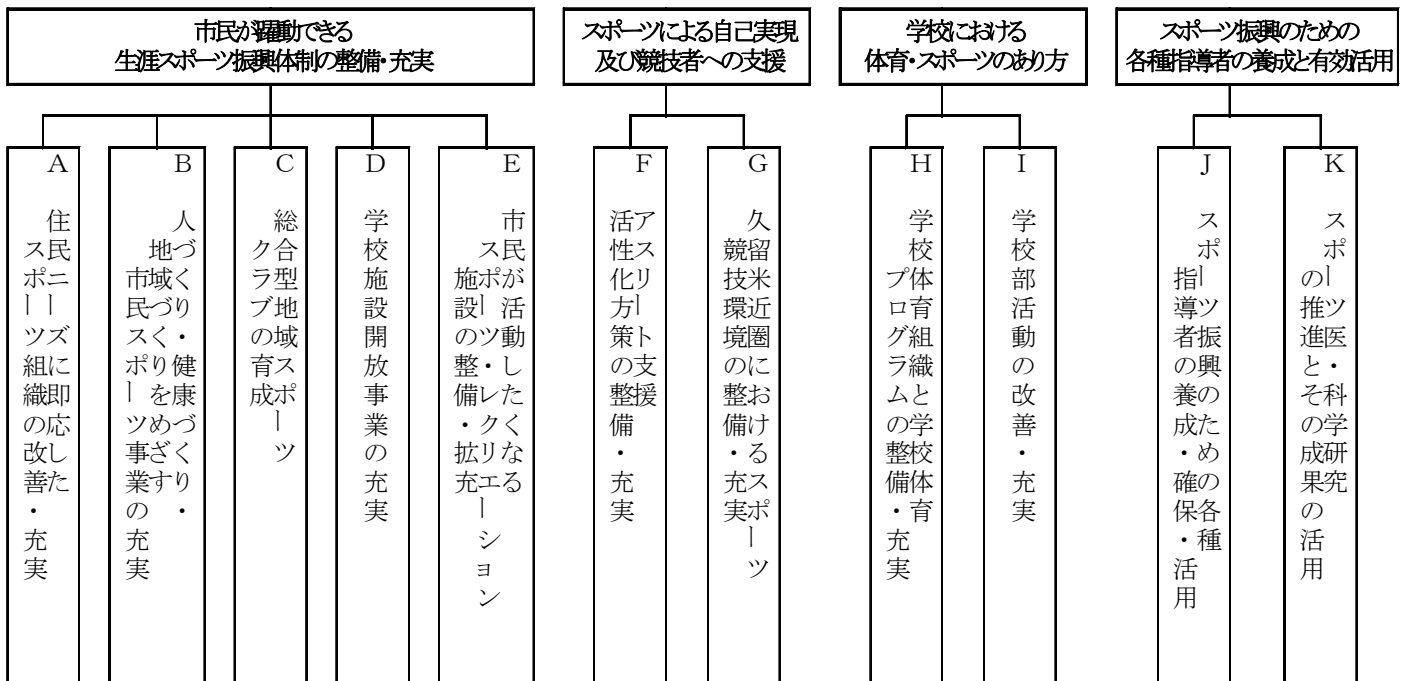


○ 基本方針・基本的視点 ○

- 1 中核都市にふさわしいスポーツ事業・コンベンション・施設整備・組織づくりの推進
- 2 市民の多様なスポーツニーズ・健康づくりニーズに対応できる地域スポーツクラブづくりの推進
- 3 気軽に親しめるスポーツ環境の整備・充実と既存施設の有効活用の促進
- 4 児童生徒のスポーツライフの充実と運動に親しむ資質・能力の形成
- 5 市民のスポーツ活動・健康づくりを支える指導者・ボランティアの養成
- 6 スポーツ情報ネットワークの整備と充実



スポーツ行政活動の体系



H27年度実績報告・H28年度事業計画について

I 市民が躍動できる生涯スポーツ振興体制の整備・充実

A 住民ニーズに即応したスポーツ組織の改善・充実

総合的・効果的に市民スポーツを推進するため、市体育協会や競技団体、総合型クラブ等との連携・協力を図る。

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>①公益財団法人久留米市体育協会との連携</p> <p>久留米市体育協会を通じて同協会の加盟競技団体の育成・支援を行った。</p> <p>加盟団体を主体として各種競技大会を開催することで、競技スポーツの振興を図った。また、九州大会・全国大会に出場する個人及び団体に対し奨励金を贈呈することで、競技者・競技団体の意欲喚起を図った。</p> <p>②スポーツ推進委員・総合型クラブとの連携（*別紙資料）</p> <p>市の各種スポーツ事業において、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブとの連携を図った。</p> <p>※スポーツ推進委員への従事協力イベント 8事業（つつじマーチ、紫灘旗、Eボート等） に対し延べ266名が従事。</p> <p>③スポーツ推進委員数（平成28年3月31日現在）</p> <p>111名（定員113名） 日吉校区1名、安武校区1名が欠員。</p>	<p>①公益財団法人久留米市体育協会との連携（*別紙資料）</p> <p>全国大会等に出場するチーム又は個人に対する奨励金支給額を増額することによりトップアスリートの育成、支援の充実を図る。</p> <p>②スポーツ推進委員・総合型クラブとの連携</p> <p>市の各種スポーツ事業において、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブとの連携を図る。</p> <p>※スポーツ推進委員への従事協力予定イベント ・つつじマーチ、紫灘旗全国高校遠的弓道大会、 クロスロードスポーツレクリエーション祭、 久留米オリンピック、久留米ロードレース、 久留米市少年健全育成駅伝大会、 久留米つばきカップTT</p> <p>③スポーツ推進委員数（平成28年7月26日現在）</p> <p>111名（定員113名） 日吉校区1名、津福校区1名が欠員。</p>

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>④三潯・城島地域の体育施設の指定管理（1年目）＊別紙資料</p> <p>「九州ビルサービス・シンコースポーツ共同体」</p> <p>《管理施設》 みづま総合体育館、三潯農業者トレーニングセンター、 三潯B&G海洋センタープール・艇庫、 三潯農村運動広場グラウンド・テニスコート、 三潯ゲートボール場、城島体育館、城島テニスコート、 城島ゲートボール場、城島ふれあい広場、 城島トレーニングセンター</p>	<p>④三潯・城島地域の体育施設の指定管理（2年目）</p> <p>《管理施設》 みづま総合体育館、三潯農業者トレーニングセンター、 三潯B&G海洋センタープール・艇庫、 三潯農村運動広場グラウンド・テニスコート、 三潯ゲートボール場、城島体育館、城島テニスコート、 城島ゲートボール場、城島ふれあい広場、 城島トレーニングセンター</p>
<p>⑤田主丸地域の体育施設の指定管理（1年目）＊別紙資料</p> <p>「NPO法人 田主丸カル・スポクラブ」</p> <p>《管理施設》 久留米市田主丸ソフトボール場、久留米市田主丸武徳館 久留米市田主丸多目的運動室、久留米市田主丸テニスコート 久留米市田主丸多目的グラウンド、久留米市田主丸体育館 久留米市柳瀬サッカーコート</p>	<p>⑤田主丸地域の体育施設の指定管理（2年目：最終年）</p> <p>田主丸カル・スポクラブに委託していた東部運動公園を田主丸地域の体育施設7施設とあわせて、平成29年度より指定管理者制度へ移行するため、平成28年度に指定管理者の選定を行う。</p>
<p>⑥久留米総合スポーツセンター施設の指定管理（4年目）＊別紙資料</p> <p>「セイカスポーツ・鹿島建物共同事業体」</p> <p>《管理施設》 久留米市武道館、久留米市弓道場、久留米市野球場 福岡県立久留米スポーツセンター補助競技場照明 福岡県立久留米スポーツセンターテニスコート照明</p>	<p>⑥久留米総合スポーツセンター施設の指定管理（5年目：最終年）</p> <p>最終年度となる平成28年度に次期指定管理者を公募すべきであるが、県立体育館と武道館、弓道場の一体的改築の状況を踏まえ県と協議を行った結果、現在の指定管理者に対して平成29年度の指定管理を非公募で指定（延長）した上で、平成30年度からの指定管理者については平成29年度に公募する予定。</p>

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>⑦久留米市体育施設の指定管理（4年目）＊別紙資料</p> <p>「公益財団法人 久留米市体育協会」</p> <p>《管理施設》 荘島体育館、西田体育館、西部地区体育館、旭町テニスコート 西田テニスコート、筑後川漕艇場、中千出公園夜間照明 大島公園夜間照明、西国分小学校夜間照明、荒木中学校夜間照明</p> <p>⑧条例、規則の改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合武道館一体的改築に伴う武道館・弓道場の供用停止 (H27. 11月施行) ○三潯農村運動広場グラウンド照明設備の供用期間変更 (H27. 7月施行) ○学校教育法一部改正に伴う三潯B & G海洋センタープールの 用語整理 (H28. 4月施行) 	<p>⑦久留米市体育施設の指定管理（5年目：最終年）</p> <p>直営管理していた北野地域の体育施設を平成29年度より一体的に指定管理者制度へ移行、また、山本運動広場、善導寺相撲場の2施設を指定管理者制度へ移行するため、平成28年度に指定管理者の選定を行う。</p> <p>⑧条例、規則の改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育施設条例の一部改正 (H29. 4. 1施行) 平成29年度より市直営施設を指定管理へ移行するため

B 人づくり・健康づくり・地域づくりをめざす市民スポーツ事業の充実

子どもの体力・運動能力の向上を図るための事業展開や、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進する。

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>①各種スポーツ体験教室の開催</p> <p>○泳げない子どものための水泳教室 25m泳げない子ども（小学生）を対象とした水泳教室を開催した。</p> <p>・3回合計 参加者154名</p> <p>○初心者・親子対象のスポーツ教室 スポーツに触れる機会を提供するため、初心者や親子を対象としたスポーツ教室を開催した。</p> <p>・初心者弓道教室（8月） 参加者47名</p> <p>○その他各種スポーツ教室 総合型地域スポーツクラブ、指定管理者等と連携し、市民ニーズに見合った教室開催を開催した。</p> <p>・初心者ヨガ体験教室（9月） 参加者60名 ・こども運動教室&スポンジテニス教室（10月）参加者185名 ・持久走走り方教室（11月） 参加者51名 ・貯金運動体験教室（1月） 参加者58名</p>	<p>①各種スポーツ体験教室の開催</p> <p>○泳げない子どものための水泳教室 夏休み、冬休み等を利用して、泳げない子ども（小学生）を対象とした水泳教室を開催する。</p> <p>・7月2日～3日 参加者95名 @三潴B&G海洋センタープール ・7月24日 参加者45名 @南薫小学校プール</p> <p>○初心者・親子対象のスポーツ教室 紫灘旗全国高校遠的弓道大会のPRも兼ね、昨年に引き続き開催する。</p> <p>・初心者弓道教室（7月31日開催予定）</p> <p>○その他各種スポーツ教室 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、指定管理者等と連携し市民ニーズに見合った教室開催を検討する。</p>

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>②新たな高齢者スポーツ種目の普及 高齢者が日頃のスポーツ活動の成果を発揮したり、一堂に集い交流を深めたり、より多くの高齢者がスポーツに親しむことができるようレベルや目的に応じた高齢者スポーツ大会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ニュースポーツ世代間交流会（所管課：長寿支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・3回開催 10月（23名）、2月（64名）、3月（20名） ・種目：ダーツ、カローリング、ディスコン、風船バレー *主催：総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 <p>③市民スポーツ推進事業 ※新規事業 校区及び総合型地域スポーツクラブにおいてモデル的に初心者向けスポーツ教室を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モデル校区 <ul style="list-style-type: none"> ・山本（ニュースポーツ）参加者10名 ・安武（ニュースポーツ）参加者50名 ・金丸（ハンドボール）参加者58名 ・宮ノ陣（バドミントン）参加者34名 ・北野（ニュースポーツ）参加者47名 ・山川（ニュースポーツ）参加者25名 ○総合型地域スポーツクラブ <ul style="list-style-type: none"> ・南薫クラブ（ノルディックウォーク）参加者79名 <p>④保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進 「久留米市スポーツ振興基本計画」の重点項目として位置づけた【子どもの体力向上】について、前年度に引き続き運動能力調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育士向け「幼児の体力向上のための運動遊び」 <ul style="list-style-type: none"> 日時：平成28年2月10日 場所：みづま総合体育館 参加：29名 内容：①幼児の運動能力の現状と課題 ②幼児期の運動の重要性 ③幼児期の運動のあり方、指導方法 	<p>②新たな高齢者スポーツ種目の普及 前年度に引き続き、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への受託事業を通して市内の高齢者を対象としたニュースポーツ等の普及を行う。（所管：長寿支援課）</p> <p>③市民スポーツ推進事業 前年度に引き続き、校区及び総合型地域スポーツクラブにおいてモデル的に初心者向けスポーツ教室を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日頃運動していない人を対象に気軽に運動してもらうための試みとして、各校区でスポーツ教室を開催。 ○講師を最初の数回、市より派遣。その後は自分達で継続することを目指す。 ○スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブに講師を依頼する。 <p>【新規】福岡ソフトバンクホークスとの連携事業 包括連携協定により、現役選手数名を講師とした子ども対象の野球教室を開催（12月予定）</p> <p>④保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○前年度に引き続き、保育士を対象とした講習会の開催

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>⑤観戦型スポーツイベントの誘致・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ベストアメニティカップ国際女子テニス 大会期間：5月10日～17日 観戦者数：延べ約2,800名 会場：新宝満川地区テニスコート ○ウェスタン・リーグ 開催日：平成27年5月23日 対戦カード：ソフトバンクvs広島 会場：久留米市野球場 観戦者数：2,817名 ※久留米市とソフトバンクホークスとの 包括連携協定締結記念試合として開催 ○bjリーグ「ライジング福岡」公式戦（10月16日、17日） 対戦カード：ライジング福岡vs滋賀レイクスターズ 会場：みづま総合体育館 観戦者数：約1,300名 <p>⑥市民参加型スポーツイベントの開催 市民スポーツの振興とスポーツ機会の創出のため、市民が参加できるスポーツイベントを開催した。</p> <p>【主な開催イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○久留米つつじマーチ（4月開催 約15,000名参加） ○筑後川Eボートフェスティバル（9月開催 約550名参加） ○久留米オリンピック（10月開催 約5,500名参加） <p>⑦イベント運営ボランティアの活用 スポーツへの関心を高めるため、スポーツイベントの運営において、学生や一般市民等のボランティアスタッフに協力いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紫灘旗全国高校遠的弓道大会、久留米つつじマーチ 等 	<p>⑤観戦型スポーツイベントの誘致・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ベストアメニティカップ国際女子テニス（実績） 大会期間：5月15日～22日 観戦者数：延べ約2,500名 ○bjリーグ「ライジング福岡」公式戦（9月30日～10月1日） 対戦カード：ライジング福岡vs東京サンレーヴス 会場：みづま総合体育館 <p>⑥市民参加型スポーツイベントの開催 市民スポーツの振興とスポーツ機会の創出のため、市民が参加できるスポーツイベントを開催する。</p> <p>【開催予定イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○久留米つつじマーチ（中止） ○筑後川Eボートフェスティバル（9月4日開催予定） ○久留米オリンピック（10月16日開催予定） 等 <p>⑦イベント運営ボランティアの活用 スポーツへの関心を高めるため、スポーツイベントの運営において、学生や一般市民等のボランティアスタッフを公募し活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紫灘旗全国高校遠的弓道大会、Eボートフェスティバル 等

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>⑧その他の交流イベント等</p> <p>○筑後川旗・西日本学童軟式野球大会（8月） 前回大会に引き続き、大震災の被害を受けた姉妹都市・福島県郡山市より野球チーム1チームを招待し、野球を通じて復興を支援した。</p> <p>【招待チーム】 ・富田エンゼルス</p> <p>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会（8月） 上記大会同様、姉妹都市・福島県郡山市より1校を招待し、弓道を通じて復興を支援した。</p> <p>【招待校】 ・郡山女子大学附属高等学校</p>	<p>⑧その他の交流イベント等</p> <p>○筑後川旗・西日本学童軟式野球大会（8月） 前回大会に引き続き、姉妹都市・福島県郡山市より1チームを招待する。</p> <p>【招待チーム】 ・U S C宇津峰スポーツ少年団</p> <p>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会（8月） 前回大会に引き続き、姉妹都市・福島県郡山市より1校を招待する。</p> <p>【招待校】 ・郡山女子大学附属高等学校</p>

C 総合型地域スポーツクラブの育成

地域住民による主体的な地域スポーツの中心となる総合型地域スポーツクラブについて、普及啓発を図り、活動を支援する。

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>①総合型クラブ事務局運営費補助 対象：設立6年目以降 （筑西・ゆめクラブ、桜花台クラブ） 補助額：400千円～700千円 ※ 当該年度toto助成を受けるクラブを除く。 ※ 筑西・ゆめクラブへの補助は27年度で終了。</p> <p>②久留米市総合型クラブ連絡協議会 ・毎月1回定例会開催 ・合同イベントの開催（50mダッシュ王選手権等） ・アダプテッド・スポーツ事業の実施 （久留米大学健康・スポーツ科学センターとの連携事業） ・高齢者スポーツ種目の普及 （久留米市長寿支援課からの受託事業） ・各種スポーツ体験教室の開催</p>	<p>①総合型クラブ事務局運営費補助 対象：設立6年目以降 （桜花台クラブ） 補助額：400千円 ※ 当該年度toto助成を受けるクラブを除く。 ※ 桜花台クラブへの補助は28年度で終了。</p> <p>②久留米市総合型クラブ連絡協議会 ・毎月1回定例会開催 ・合同イベントの開催（50mダッシュ王選手権等） ・アダプテッド・スポーツ事業の実施 ・高齢者スポーツ種目の普及 ・各種スポーツ体験教室の開催</p>

D 学校施設開放事業の充実

市民に身近な地域で気軽にスポーツに親しめるよう、学校施設を開放し、スポーツ活動の場としての利用を促進する。

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>①学校体育施設の開放（*別紙資料）</p> <ul style="list-style-type: none">○市内47小学校の運動場・体育館の開放○市内17中学校の運動場・体育館及び武道場の開放○特別支援学校、上津児童体育館の運動場・体育館の開放	<p>①学校体育施設の開放</p> <ul style="list-style-type: none">○市内47小学校の運動場・体育館の開放○市内17中学校の運動場・体育館及び武道場の開放○特別支援学校、上津児童体育館の運動場・体育館の開放

E 市民が活動したくなるスポーツ・レクリエーション施設の整備、拡充

市民のスポーツ活動のニーズや地域の状況を踏まえ、計画的に施設の整備や利便性向上に取り組む。

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>◆改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合武道館整備事業 ※武道館、弓道場解体 ○市野球場内部改修 ○田主丸テニスコート・ソフトボール場 照明設備改修 ○城島トレーニングセンター耐震診断（都市建設部） ○城島体育館窓格子・手摺修繕 ○三潞農業者トレーニングセンター内壁修繕 ○西部地区体育館多目的トイレ便器及び手洗器自動水栓取替修繕 ○西田体育館ドア修繕 ○西部地区体育館非常用発電機蓄電池交換修繕 ○山本運動広場法面修繕 ○筑後川漕艇場防水修繕 	<p>◆改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合武道館整備事業 ※解体、改築 ○市野球場トイレ内部改修 ○田主丸ソフトボール場防球ネット修繕 ○西田体育館照明昇降機修繕 ○田主丸武徳館駐車場フェンス設置 ○西部地区体育館ウッドデッキ修繕 <p><熊本地震による被害対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ○西部地区体育館柱脚修繕 ○三潞農業者トレーニングセンター天井ボート修繕

II スポーツによる自己実現及び競技者への支援

中学・高校を中心としたアスリートを支援し、競技スポーツを活性化するため、競技者への必要な支援を行う。
また、圏域全体のスポーツ活性化のため、九州・全国レベルのスポーツ大会の開催・誘致や、広域的な連携を推進する。

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>①県タレント発掘事業 体力・運動能力測定会 対象：小学校4～6年生・中学1年生 期日：8月2日（日） 参加者：104名 会場：久留米総合スポーツセンター体育館</p> <p>②市長表敬、教育長表敬の実施 全国大会等への出場及び優秀な成績を収めた者・団体について、市長、教育長表敬を行った。 ・平成27年度実績：15件</p> <p>③スポーツ奨励賞・ジュニアスポーツ賞表彰（*別紙資料）新規 スポーツの実践、運営において優秀な成績を収められ、本市のスポーツ振興に貢献された功績に対し栄誉を称えるため市長表彰を行った。</p> <p>○スポーツ奨励賞（個人：8名、団体：3組） ○ジュニアスポーツ賞（個人：14名、団体：5組）</p> <p>④スポーツ功績賞 テニス競技において国際大会の公式審判員として永きにわたり活躍された岡村徳之氏、平成27年5月にロシア・チャリャビンスクで開催された「第22回世界テコンドー選手権大会（女子57kg級）」で優勝された濱田真由氏に対し「久留米市スポーツ功績賞」を授与した。</p>	<p>①県タレント発掘事業 体力・運動能力測定会 対象：小学4～6年生・中学1年生 期日：8月7日（日） 会場：西部地区体育館</p> <p>②市長表敬、教育長表敬の実施 全国大会等への出場及び優秀な成績を収めた者・団体について、市長、教育長表敬を行う。 ・平成28年度（7月時点）：8件</p> <p>③スポーツ奨励賞・ジュニアスポーツ賞表彰 スポーツの実践、運営において優秀な成績を収めたものに対して表彰する。</p> <p>④スポーツ功績賞 スポーツの実践、運営において卓越した能力及び実績を有し、市民の誇りとして広く敬愛されたものに対して表彰する。</p>

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>⑤九州・全国レベル、広域的スポーツ大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西日本地区男女ペアグラウンドゴルフ交歓大会 日程：5月20日～21日 出場：西日本地区より442ペア（約900名） ○紫灘旗全国高校遠的弓道大会 日程：8月22日～23日 出場：男女計77校 301名 ○クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 日程：11月8日 会場：小郡市体育館 他 参加：クロスロード地域住民（久留米、小郡、鳥栖、基山） 約600名 ○久留米ロードレース大会 日程：1月31日 会場：久留米総合スポーツセンター陸上競技場～百年公園 参加：683名 	<p>⑤九州・全国レベル、広域的スポーツ大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紫灘旗全国高校遠的弓道大会 日程：8月20日～21日 出場：男女計85校 約340名（予定） ○クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 日程：11月13日 会場：鳥栖市 参加：クロスロード地域住民（久留米、小郡、鳥栖、基山） ○久留米ロードレース大会 日程：1月29日 会場：久留米総合スポーツセンター陸上競技場～百年公園

27年度（実績）	28年度（計画）
<p>⑥MICE誘致推進事業 平成30年の（仮称）久留米スポーツセンター体育館や平成31年ラグビーワールドカップ、平成32年東京オリンピックの開催などを見据え、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致やワールドカップ・オリンピック参加チームのキャンプ地誘致に取り組んだ。</p> <p>【オリンピック・パラリンピック事前キャンプ地誘致】 ○取組実績 事前キャンプ誘致に向け、様々な関係機関からの情報収集や意見交換、県や関係市町との会議、誘致セミナーへの参加、庁内関係部局による検討会議の開催などを行った。</p> <p>○欧州3カ国視察 平成27年7月に、オランダ・ドイツ・スペインから柔道、空手道関係者がキャンプ地視察を目的として北部九州視察（佐賀県、大分県、福岡県、長崎県）の一環で久留米市にも来られた。オランダ柔道にゆかりのある久留米市出身の松本安市氏のお墓参りや、新たに建設される（仮称）久留米スポーツセンター体育館や久留米市の概要をPRした。</p> <p>【ワールドカップラグビーのキャンプ誘致】 ○取組実績 想定されるこれらの5つの条件が市内の既存施設と合致するかの状況確認や、久留米在住の競技団体役員の方々との意見交換等を行った。また、国が設立した『日本スポーツツーリズム推進機構』の会員となり、国際スポーツ大会やキャンプ地誘致に関する情報収集に努めた。</p>	<p>⑥MICE誘致推進事業 【オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致】</p> <p>○福岡県との連携 福岡県が主催する連絡会議での連携をはじめ、福岡県を通じた日本オリンピック委員会（JOC）や㈱電通からの情報収集等に努め誘致活動に取り組む。</p> <p>○公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下、「組織委員会」という。）との連携 （仮称）久留米スポーツセンター体育館をはじめとした市内スポーツ施設について、国内競技団体から施設要件の基準を満たしている承認を受け、組織委員会が作成するガイドに掲載する。</p> <p>○欧州プロモーション 福岡県との共同事業で、オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致を目的とした、欧州でのプロモーションを実施する。</p> <p>【ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ誘致】</p> <p>○ラグビーワールドカップ組織委員会との連携 発表された公認チームキャンプ地のガイドラインの内容を精査し、費用対効果及び市民利用への影響等を考慮し、公認チームキャンプ地の正式応募について検討する。</p> <p>【大規模スポーツ大会誘致】 ○競技団体との連携 （仮称）久留米スポーツセンター体育館のオープンを見据え、各競技団体と連携し、大規模スポーツ大会の誘致に取り組む。</p>

Ⅲ 学校における体育・スポーツのあり方

小・中学校の体育授業の充実や児童・生徒の運動能力の向上、部活動の活性化に取り組む。

27年度（実績）	28年度（計画）
<ul style="list-style-type: none"> ①体力・運動能力調査（小・中全校全学年で実施） ②小・中学校全生徒に体力アップシートの配布（県） ③体力向上のための実践事例研修会の実施 ④中学校説明会で小学校6年生の部活動体験を実施 ⑤学校登録外部指導者の活用推進及び保険の加入 ⑥外部指導者研修会の実施（中体連） ⑦中体連の運営費や各種大会等への助成 ⑧学校体育における地域人材の活用に関する調査・研究事業（県） ⑨全国体力・運動能力、運動習慣等調査活用シートの配布（県） ⑩福岡県小学校体力向上指導者研修会の実施（県） ⑪体力向上1校1取組運動の実施（県） 	<ul style="list-style-type: none"> ①体力・運動能力調査（小・中全校全学年で実施） ②小・中学校全生徒に体力アップシートの配布（県） ③体力向上のための実践事例研修会の実施 ④中学校説明会で小学校6年生の部活動体験を実施 ⑤学校登録外部指導者の活用推進及び保険の加入 ⑥外部指導者研修会の実施（中体連） ⑦中体連の運営費や各種大会等への助成 ⑧学校体育における地域人材の活用に関する調査・研究事業（県） ⑨全国体力・運動能力、運動習慣等調査活用シートの配布（県） ⑩福岡県小学校体力向上指導者研修会の実施（県） ⑪体力向上1校1取組運動の実施（県） ⑫ラグビートップ選手派遣事業の実施（県）

IV スポーツ振興のための各種指導者の養成と有効活用

スポーツ指導者について、必要な人材の養成を推進し、資格を有する指導者の増加とその有効活用を図る。

27年度（実績）	28年度（計画）												
<p>①スポーツ指導者養成推進事業 スポーツの指導者として必要な知識や指導手法、保育園等の幼児・児童への運動指導等に関する講習・研修を実施した。</p> <p>※【保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進】を参照</p> <p>②各競技団体の選手及び指導者育成・指導事業 久留米市体育協会加盟競技団体の選手及び指導者を育成するために講習会を開催した。</p> <table border="0" data-bbox="159 694 846 906"> <tr> <td>○陸上競技審判講習会</td> <td>参加者180名</td> </tr> <tr> <td>○ソフトボール伝達講習会</td> <td>参加者40名</td> </tr> <tr> <td>○学童野球審判講習会</td> <td>参加者100名</td> </tr> <tr> <td>○ハンドボール実技講習会</td> <td>参加者38名</td> </tr> <tr> <td>○久留米市少林寺拳法技術講習会</td> <td>参加者180名</td> </tr> <tr> <td>○ソフトテニス審判講習会</td> <td>参加者60名</td> </tr> </table>	○陸上競技審判講習会	参加者180名	○ソフトボール伝達講習会	参加者40名	○学童野球審判講習会	参加者100名	○ハンドボール実技講習会	参加者38名	○久留米市少林寺拳法技術講習会	参加者180名	○ソフトテニス審判講習会	参加者60名	<p>①スポーツ指導者養成推進事業 スポーツの指導者として必要な知識や指導手法、保育園等の幼児・児童への運動指導等に関する講習・研修を実施する。</p> <p>②各競技団体の選手及び指導者育成・指導事業 久留米市体育協会加盟競技団体の選手及び指導者を育成するために講習会を開催する。</p>
○陸上競技審判講習会	参加者180名												
○ソフトボール伝達講習会	参加者40名												
○学童野球審判講習会	参加者100名												
○ハンドボール実技講習会	参加者38名												
○久留米市少林寺拳法技術講習会	参加者180名												
○ソフトテニス審判講習会	参加者60名												

◆平成28年度 主な予算について

○主な事業の概要

事業名（担当課） ★：重点事業	事業概要	予算額（千円）	
		28年度	27年度
総合型地域スポーツクラブ支援事業	地域住民主体による、子どもからお年寄りまで、「いつでも、どこでも、だれでも」が気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブの活動等を支援する。	788	1,538
（公財）久留米市体育協会助成事業	市民スポーツの担い手である体育協会を通じて、各種競技団体の育成や市民スポーツの参加を促すための教室やイベントを開催するとともに、各種大会への参加奨励や青少年スポーツ活動等への助成を行う。	35,570	31,996
スポーツ交流推進事業	スポーツを通じて、近隣市町村および市民間の交流を推進し、お互いの友好親睦を深めることで活動の広域化を図り、市民スポーツを振興する。	13,497	13,097
スポーツ大会振興事業	各種スポーツの全国・九州レベルの大会を誘致開催することにより、市民のスポーツ技術向上とスポーツを始めるきっかけをつくり、競技スポーツの振興を図る。 ○久留米国際女子テニス大会（28年5月） ○紫灘旗全国高校遠的弓道大会（28年8月）	8,507	9,246
体育施設維持補修事業	多様な市民スポーツニーズや市民のライフステージにおいて体力・年齢・目的に応じたスポーツに親しむ環境の整備と、その活用による生涯スポーツの振興を図る。 <主な内容> ・田主丸ソフトボール場防球ネット修繕 ・市野球場トイレ内部改修	61,251	92,450
★総合武道館整備事業	老朽化している福岡県立久留米スポーツセンター体育館と久留米市武道館および弓道場の一体的改築を、福岡県と協議しながら実施する。 <主な内容> ・解体・改築工事負担金 ・電柱等移転補償金	891,542	106,179
★MICE誘致推進事業	平成30年の（仮称）久留米スポーツセンター体育館オープン（予定）や平成32年オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致やオリンピック・パラリンピック参加チームの事前キャンプ地誘致を推進する。	18,034	539 （繰越予算）
★市民スポーツ推進事業	市民が主体的にスポーツと触れ合う、校区を中心としたスポーツ教室を実施し、気軽にスポーツに楽しめる環境を整備する。 ・スポーツ教室講師謝金、委託料 ・スポーツ振興基金積立金（体育協会）	87,932	1,471